

議会報告会での共通テーマに対する回答書（1）

意見・提案・要望等	①防災行政無線関係について 7月豪雨災害では聞き取りにくかったがその対応策は。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>どの地区でも一番多く質問された項目です。</p> <p>市の防災行政無線は県内でも最新の設備を採用しており、これ以上性能をよくすることはなかなか難しいとのこと。その対応として、話のスピードを聞き取りやすくするほか、男性の声から女性の声に現在変更されています。また、今後は勧告等の種類によってサイレン鳴動を変化させ、危険度の違いを分かりやすくされます。その他にも次のような情報伝達の多重化が図られています。</p> <p>(1) 電話自動応答装置：各家庭の電話で(0955-23-2169)にかけることにより、防災行政無線の放送内容を聞くことができます。この電話番号のシールを各家庭に配布することで、検討が進められています。</p> <p>(2) 防災ネットあんあん：携帯電話に無料メール「防災ネットあんあん」を登録することによって、防災行政無線と同じ内容を受信します。</p> <p>その他にも、緊急速報メール、ケーブルテレビ、市ホームページ、SNSでも災害情報を取得できます。</p> <p>また、2019年度には、視聴覚障害者の方や携帯電話をお持ちでない高齢者の方を対象に、防災行政無線で放送した内容を、登録した電話・FAXに自動で送信するシステム導入に向けて検討されており、議会としてもより一層の充実を求めています。</p>	

意見・提案・要望等	②防災行政無線関係について 障害者用別受信機に通報が分かりやすくするためのフラッシュ設置はできないか。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>メーカーに確認したところ、現状ではフラッシュに対応した機器がないという回答です。</p> <p>聴覚障害者の方につきましては、FAXを利用されている方が多く、2019年度には電話・FAXへの自動送信システム（登録制）の導入を検討されていますので、今後、議会としても見守ります。</p>	

議会報告会での共通テーマに対する回答書（2）

意見・提案・要望等	③防災行政無線関係について 戸別受信機設置に助成はできないか。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>防災行政無線のほかに様々な伝達手段が用意されていますので、戸別受信機設置の助成は現在考えられていません。特に携帯電話やスマートフォンをお持ちの方は「防災ネットあんあん」への登録をお願いします。</p> <p>戸別受信機をほしい方には、防災行政無線を整備した事業者を紹介されますのでご購入いただければと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機器代：約5万円 ・ 外部アンテナが必要な場合：5万～10万円 ・ 受注生産のため発注から半年ほどかかります 	

意見・提案・要望等	④避難所のあり方について 避難所に毛布、食料品等の備蓄品を充実して欲しい。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>食料品や毛布の備蓄については、7月豪雨災害時の教訓により、2019年度から4年をかけて各町公民館の備蓄食料30食を100食へ、毛布20枚から100枚へ増やす予定です。</p> <p>しかしながら市の備蓄品は数が限られているため、避難をされる場合は可能なかぎりご自宅から毛布や食料等を1日分（最低1回分）ご持参ください。</p> <p>また、大規模災害等で食料等が不足する場合は、災害時応援協定を締結している民間事業者等から調達します。議会としてもより一層の充実を図るよう働きかけますが、まずは自らの命は自らが守るという自助の大切さ、自助の推進をお願いします。</p>	

議会報告会での共通テーマに対する回答書（3）

意見・提案・要望等	⑤避難所のあり方について ストーブ等の暖をとる設備が必要では。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>避難所となる各町公民館には暖房設備がありますが、学校の体育館にはストーブなどがありません。冬の寒い時期に災害が発生した場合には、暖房設備が必要となると考えています。市は災害時応援協定をしている民間事業者等から調達することとしていますので、議会としてもスムーズに調達できるよう求めています。</p>	

意見・提案・要望等	⑥避難所のあり方について 避難所にラジオ、テレビ等の情報媒体を。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>各町公民館にはテレビが和室等に設置されています。避難所となる学校の体育館においては、そもそもテレビの配線が来ておりませんので、市民の皆様には避難の際はラジオを持参していただくようお願いします。</p>	

意見・提案・要望等	⑦避難所のあり方について 障害者対応（コミュニティボード等）を困ってほしい。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>支援が必要な方の対応について、現状は筆談等で対応することになっておりますが、コミュニティボード等の活用は執行部とともに議会も調査研究を行います。</p>	

議会報告会での共通テーマに対する回答書（４）

意見・提案・要望等	⑧避難所のあり方について 避難所の周知を図っていただきたい。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>避難所については、広報伊万里で毎年6月ごろに掲載されている防災特集のほか、市ホームページなどで周知が図られています。また、平成24年度から平成26年度にかけて行政区で作成し、全戸配布された「わがまち・わが家の防災マップ」には市や区で定めた避難所が記載されています。これらの情報媒体を有効に活用し災害に対応いただくようお願いします。</p>	

意見・提案・要望等	⑨避難所のあり方について 災害種別にあった避難所の選定が必要。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>避難所は安全な場所が前提です。このため、国や県が土砂災害や洪水、津波の危険区域と認めたとこをを除いて、市が避難所を選定しています。現在の避難所への経路等が何らかの理由により危険であれば、地区の自主防災組織のなかで検討してください。</p>	

意見・提案・要望等	⑩避難所のあり方について 避難道路の整備を図っていただきたい。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>避難道路は、これまで国や県等に対して国道や県道の整備をはじめ、市道整備の財源要望等が行われており、今後も更なる整備が進むよう議会としても働きかけていきます。</p>	

議会報告会での共通テーマに対する回答書（5）

意見・提案・要望等	⑪防災訓練について 防災訓練のあり方を検討する必要があるのでは。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>自主防災組織の活動の一つとして、「わがまち・わが家の防災マップ」を活用した避難訓練があります。今年度で6回目を迎え、毎年50以上の行政区において実施されています。</p> <p>今後は、参加者の増加を図りながら、食料品等を持参して避難するような、より実践的な訓練を取入れていくよう議会としても提案しています。</p>	

意見・提案・要望等	⑫防災訓練について 防災員の活用と研修のあり方を考えるべきでは。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>防災員の皆様には、災害時の対応や共助のリーダーとして活躍を期待しています。今後も、研修会等を通じ防災員としての知識を深めていただき、自主防災組織の要として災害時の対応をお願いします。</p>	

意見・提案・要望等	⑬防災訓練について 訓練時の指揮者が誰か判別しにくい。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>2019年度から4年をかけて対策本部長や避難所運営者用のビブス（ベスト）を購入する予定です。</p> <p>また、自主防災組織の結成時に防災会長用ビブスと腕章を市から配布され、災害時や訓練時に着用されていますが、2018年度から3年をかけて防災委員にもビブスを配布される計画です。議会としても早期に整備が進むよう要望していきます。</p>	

議会報告会での共通テーマに対する回答書（6）

意見・提案・要望等	⑭松浦川増水時の周知方法は。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>河川の増水時には、市が防災行政無線でサイレンを鳴らした後、避難情報等の放送が流れる仕組みとなっています。</p> <p>また、松浦川が増水して危険な場合は、2018年7月の豪雨災害の時に国から緊急速報メールが発信されたように、域内の方の携帯電話等へメールが届きます。議会としても、災害時の情報発信、周知に遺漏がないよう要望していきます。</p>	

意見・提案・要望等	⑮コミュニティの構築について。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>災害時には、自助はもちろんのこと地域コミュニティを核とした自主防災組織が非常に重要です。両隣の声掛け、事前の危険個所の確認等、日ごろから地域コミュニティの醸成を図っていただくようお願いします。</p>	

意見・提案・要望等	⑯病院等との災害時協力サポート体制を構築したらより有効と考えるが。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>病院等との災害時の協力サポートについては、市地域防災計画に定められています。</p>	

意見・提案・要望等	⑰地震時の被害想定が市民に周知されていないのでは。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>本市における地震発生時の被害想定は、佐賀県が算出したものを伊万里市地域防災計画に記載されています。楠久断層によって本市の一部に震度6強の地震が想定されており、最も被害が多いパターンで死者数が40人、避難者は6,000人、避難所に3,000人の避難となっています。</p>	

議会報告会での共通テーマに対する回答書（7）

意見・提案・要望等	⑱防災グッズ等を斡旋して欲しい、日頃からの備えが重要。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>防災グッズ等は市内の小売店でも販売されており、市で商品を斡旋することは考えられていません。</p> <p>防災グッズ、非常時の備蓄品等は、その重要性を市民の皆さんに周知していきたいと思えます。特に食料については、レトルト食品や缶詰、水など普段使うものを余分に購入しておき、賞味期限が近付いたら消費してまた購入するというローリングストック法を活用されると負担が少ないと思えます。</p>	

意見・提案・要望等	⑲台風災害時の空き家対策。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>台風時に空家のトタンや瓦などが強風で飛ばされて危険である、又は飛んできそう で心配であるとの連絡は、今年度も市に数件ほど寄せられております。空家はあくまで 個人の財産であり、適正な管理責任は基本的に所有者や管理者又は相続人にありま す。</p> <p>市はこのような危険性がある空家の所有者等に対し文書等で対応をお願いします が、市民の生命・身体・財産に被害を及ぼすおそれがある、</p> <p>(1) 所有者等がだれか分からない場合 (2) 所有者等の行方が分からない場合 (3) 所有者の所在は分かっても対策をする気がない場合 (4) 所有者の所在は分かっても経済的理由等により対応ができない場合</p> <p>このようなときは、伊万里市空家等の適正管理に関する条例第7条の規定に基づ き、必要な最小限度の緊急安全措置をとることとなります。</p> <p>市民からの相談があったときは、その権限や予算の範囲内でできるかぎりの対応を 行いますが、市が全てに対応できるわけではありません。空家の管理はあくまで所有 者等の責任において行われるべきものであり、市民の皆様で当該空家の所有者等をご 存じの方は適正な管理を行うよう呼びかけていただきたいと思います。</p>	

議会報告会での共通テーマに対する回答書（8）

意見・提案・要望等	⑩災害情報把握のためドローンを活用したらどうか。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>市では現在2機のドローンを所有しており、7月豪雨災害においても被災状況の把握のため、写真撮影に活用しました。</p>	

意見・提案・要望等	⑪防災市民講習会等の充実。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>市が主催する防災講演会については、県の地域防災力向上促進事業を活用し、災害の体験をされた方や自主防災を活発に活動されている方など、地域防災力の向上を図るために実施されています。</p> <p>議会としても、講師の紹介や十分な予算措置について求めていき、有意義な講習会となるよう働きかけます。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（1）

意見・提案・要望等	①市庁舎の移転については、広く意見を聞いてほしい。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>大きな事業等については、「市民が主役のまちづくり条例」にも定めているように、市民の意見を聞く機会を作るのは当然の手続きです。現段階では、喫緊の課題である学校・公民館・保育園の改築などを優先する考えです。</p> <p>一方で、現在の庁舎は築後 45 年が経ち、空調に不具合があるほか、佐賀市役所や武雄市役所のような市民サービスに十分に応えられるスペースになっていないのも事実です。議会といたしましては、個々の検討はもちろんのこと、総合的に判断するための調査研究を継続します。</p>	

意見・提案・要望等	②免許証を返納した方々の交通手段確保のため、いまりんバスの増便や、高齢者へのタクシー補助ができないか。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>自主返納者で、平成 29 年 4 月 1 日以降に「運転経歴証明書」の交付を受けた方には、いまりんバス全路線（市街地線、郊外線、地域線）の乗車が 1 年間無料になります。いまりんバスには、年間約 1,360 万円を支出しており、厳しい財政状況の中で、増便やタクシー補助は難しい状況です。</p> <p>国土交通省が、路線バスの撤退など交通空白地への対応策として定めたガイドラインにより、コミュニティバスが広まる中、伊万里市内でも地域の皆さんの尽力で、会員制の「元気バス」や、「波多津ふれあい号」「大川町コミュニティすこやかバス」「くろがわ号」のような町内巡回バスが運行されており、これらの立ち上げには市役所も協力をしています。また、新たな地域巡回型バスの検討が始まっている地域もあります。</p> <p>市内の地域交通については、「広報伊万里」2018 年 1 月号で詳しく説明されています。議会といたしましては、より利便性の高い手段についての調査研究を続けます。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（２）

意見・提案・要望等	③地域公共交通について、各町での取り組みはどのようになっていますか。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>各町の地域公共交通は次のとおりです。</p> <p>①東山代町の「元気バス」 路線バスが廃止となったため、「元気バス」が平成21年4月から運行しています。貸し切り形式の会員制バスで、元気バス協議会が運営しています。この元気バスの特徴は、東山代町から市街地の商店や病院へ直接乗り入れることができることです。</p> <p>②波多津町の「波多津ふれあい号」 「波多津ふれあい号」は平成28年1月から運行しています。NPO法人まちづくり波多津が運行主体です。ふれあい号は、西肥自動車（株）が運行する「福島線」と接続しています。町内巡回型です。</p> <p>③大川町の「コミュニティすこやかバス」 「コミュニティすこやかバス」は平成29年10月から運行しています。大川町コミュニティ運営協議会が運行主体です。このバスは、JR筑肥線に接続しています。町内巡回型です。</p> <p>④黒川町の「くろがわ号」 「くろがわ号」は平成30年3月から運行しています。黒川町まちづくり運営協議会が運行主体です。これも「波多津ふれあい号」と同じく西肥バスの「福島線」に接続しています。町内巡回型です。</p> <p>⑤松浦町デマンドタクシー 松浦町デマンドタクシーは平成30年4月からの運行です。運行主体は伊万里市で、運行業務を西肥亀の井タクシー（株）に委託しています。</p>	

意見・提案・要望等	④いまりんバスを平尾までではなく延長できないのか。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>いまりんバスの運行を岩谷や大川内山まで延伸させると、既存のバス路線と競合してしまいます。このことにより、交通機関として確立されている路線バスが撤退の方向へ向かうという大きなマイナス材料が浮かび上がってきます。この事を鑑みれば、路線バスを生かしながら、いまりんバスとの協働を目指すべきと考えます。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（3）

意見・提案・要望等	⑤バスは町民で回数券を先に購入するなどして、バスの便を増やせないか。夜の便がなく不便。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>バスの便数を増やすことについては、利用者数に大きく左右されます。利用者が少ないと増便は難しいです。また、乗客の減少により廃止になった時間帯の復活は非常に難しいのが実情です。</p> <p>また、回数券の事前購入に関しては、西肥バスに確認したところ、現在は回数券・定期券ではなく、カード方式に変わっているようです。カードのまとめ買いについては、対応可能ということでした。カードは最初3千円の負担を利用者をお願いして、その後、千円ずつをチャージしてもらおうようになります。このやり方だと乗り過ごしたときに便利ですね。</p>	

意見・提案・要望等	⑥デマンドタクシーの申し込みは電話だけでなく、スマホやタブレット、専用端末などで予約できれば使いやすくなるのではないかと。障害があっても利用しやすいと思います。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>デマンドタクシーについて、電話の申し込みに加えてスマホやタブレット等の活用は、健常者のみに関わらず傷害者にとっても非常に有効なツールと考えます。しかし、通信エリアの拡大・整備の初期投資や周辺機器の配備による自己負担、高齢者のスマホやタブレットの電子機器の保持率を考えれば、その利用率に疑問が残ります。とはいえ、今後も皆さんにとって利便性の高い連絡方法を議会としても調査・研究していきたいと思っております。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（４）

意見・提案・要望等	⑦病院と買い物に困るひとり暮らしの方への対応を優先して欲しい。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>この問題は、大川内地区だけの問題ではありません。他の12地区でも同じ問題を抱えています。まず、病院への足に関してですが、病院自体でも送迎を実施しているところもあります。それ以外は公共交通機関を利用して欲しいと思っております。ひとり暮らしの方への対応は、自分から買いに行くのではなく、店舗に協力を依頼し出前出店を考えてもらうのはいかがでしょうか。自家用有償旅客運送は法に抵触しますので、新たな交通手段を探っていくのも重要なことと捉えています。</p>	

意見・提案・要望等	⑧今後の地域公共交通についての取り組みはどのように考えていますか。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>伊万里市は、市域の面積が佐賀県の10%をしめています。また、面積が広い上に公共交通の脆弱な部分もあり、市民の足の確保が重要な課題となっています。今後の公共交通に関しましては、議会としてもしっかり取り組んでいく部分と捉えています。まずは地域でどのような地域公共交通が必要なのか、幅広い議論をお願いします。</p>	

意見・提案・要望等	⑨コミュニティバス「波多津ふれあい号」について、波多津町民の皆さんから数多くの問題提起がなされています。巡回コースの見直しのほか、祝祭日の運行、時間の見直し等々の意見が出されました。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>波多津町内を巡回するコミュニティバス「波多津ふれあい号」については、平成28年1月に運行を開始しました。町内の各種団体での話し合いが幾度となく行われ、その結果、現在ではNPO法人まちづくり波多津が運営主体となり、運行全般に取り組んでいただいております。</p> <p>ご質問の巡回コースや運行時間等の見直しについては、波多津町自らの問題として検討し、地域で決定していただければと思います。議会としても積極的にご協力したいと考えています。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（5）

意見・提案・要望等	⑩波多津ふれあい号を伊万里へ直行で運行してほしい。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>波多津ふれあい号の運行は、自家用有償旅客運送という道路運送法の例外として位置づけられ、町民の足として巡回しています。この波多津ふれあい号を伊万里の街中までという意見があるのは議会としても理解しています。波多津町には、伊万里から黒川、波多津を経由して福島まで運行している民間路線バスの福島線があり、いわゆる幹線として機能しています。現在の仕組みでは、民間路線バスと同じ路線をコミュニティバスが運行することはできないことになっています。波多津ふれあい号と民間路線バスをうまく接続させ共存共栄を図りながら、地域住民の利便性向上に議会としても努めてまいりたいと思います。</p>	

意見・提案・要望等	⑪路線バスの運賃を値下げはできないのか。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>伊万里市は、市民の足を確保するため、不採算バス路線の維持に要する経費を補助しています。不採算バス路線は、西肥自動車6路線、昭和自動車4路線となっており、伊万里から黒川、波多津を経由して福島まで運行している福島線もその一つです。これは運行経費から運賃収入を差し引いた額を補助金として支出しており、平成30年度の不採算バス路線への予算額は全体で約5,100万円となっています。</p> <p>路線バスの運賃を下げることで多少の乗客増が見込まれますが、逆に市の負担額が大きくなることが予想されるため、今のところ考えられません。</p> <p>また、年々、路線バスの乗客が減少し、市の補助額が増加するとともに、場合によっては路線バス自体の廃止も考えられます。まずは公共交通機関を使っていただくようお願いいたします。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（6）

意見・提案・要望等	⑫デマンドタクシーを取り入れてほしい。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>デマンドタクシーとは乗合タクシーのことで、タクシー車両を使ってバスのように停留所で乗り降りを行います。また、事前に登録を行い、予約があったときのみ運行します。</p> <p>波多津町内には、平成28年1月からコミュニティバス「波多津ふれあい号」が巡回しています。コミュニティバスとデマンドタクシーの併用は費用面で今のところ考えられませんし、また、タクシー運転手も不足している状況です。</p>	

意見・提案・要望等	⑬馬蛤淵交差点の交通対策として、信号機を設置してほしい。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>信号機や横断歩道、カーブミラー等の交通安全施設の設置については、毎年、伊万里市交通対策協議会が各町各地区協議会の要望を取りまとめ、事故件数や交通量等を基に優先順位を付け、公安委員会へ要望書を提出しています。公安委員会は県内各地からの要望を受け、交通状況等を勘案しながら信号機を設置されています。交通安全施設の設置については、議会としても引き続き働きかけてまいります。</p>	

意見・提案・要望等	⑭旧波多津小学校前のバス停車場について、横断歩道にかかって危険であり、どうにかできないか。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>内野口バス停のことと思われます。市の担当者も現地へ行き横断歩道等の状況を確認されました。県道の改良工事等で現在地になったものと推測されます。バス停または横断歩道のどちらかを移動することになると思いますが、まずはバス会社や公安委員会、道路管理者等の関係者と協議したいということで市の担当者から回答を得ております。議会としても引き続き改善していただくよう働きかけます。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（7）

意見・提案・要望等	⑮高校通学に時間がかかる。部活すれば帰りの電車がない。筑肥線については廃止されないよう要求してほしい。また、筑肥線利用の場合に市からの補助ができないか。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>筑肥線の存続、ダイヤ改正のご意見であると思いますが、伊万里市としても、また議会としても関係機関に存続等の要望を強く行っております。この問題の根底にあるのは利用者数の激減です。市民の皆様におかれましては、筑肥線のご利用を重ねてお願いいたします。また、利用の場合の補助制度につきましては、あらゆる交通公共機関の兼ね合いから考えられていません。</p>	

意見・提案・要望等	⑯地元にいれば区の役が回ってくる。役をしたくないため出て行く人もいる。地区の役員の負担を減らすことを考えなければならぬ。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>貴重なご意見だと思っておりますが、この問題につきましては、それぞれの町、区において役職やその業務量も異なることから、各行政区において対応を図っていただきたいと考えています。</p>	

意見・提案・要望等	⑰地元の人しか知らないようなインスタ映えする所を SNS 等で発信する。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>SNS等を活用した情報発信については、大変重要であると認識しています。地元の人しか知らないような情報源につきましては、地域の皆さんで取り組んでいただき広く情報発信されるようお願いいたします。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（8）

意見・提案・要望等	⑱青年団が無いので、地元を盛り上げるような場を広げなければならない。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>青年団に限らず、各地域の団体が衰退していることは十分認識をしています。しかし、これといった決め手がないのも事実です。地域コミュニティの中で地元を盛り上げるような活動の再構築を議会としても期待します。</p>	

意見・提案・要望等	⑲婚活を推進してほしい。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>婚活事業につきましては、平成 22 年に始まり 9 年が経ちました。現在、登録者数は 1,200 人を越え、平成 30 年 12 月末現在で 211 人から成婚の報告がなされています。市は、毎月、男女の出会いをプロデュースするイベントを開催しており、参加者の 3 分の 1 から半分ぐらいがカップルになっている状況です。また、婚活のお世話をさせていただく「婚活サポーター」が各町に 1～2 名配置され、年 2 回の研修会等を通じ、地域で活動を展開されています。</p> <p>婚活に関するご相談を随時受け付けてありますので、市伊万里暮らし応援課婚活係（☎23-2950）または各町の婚活サポーターまでご連絡ください。議会としても応援しています。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（9）

意見・提案・要望等	㉑空き家リフォーム補助金について。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>伊万里市は人口減少の抑制を図り、移住・定住を推進するため、子育て世代移住奨励金及び空き家改修奨励金を交付しています。</p> <p>①子育て世代移住奨励金 申請者又は配偶者のいずれかが40歳未満で、5年以上市内に定住する意思がある世帯を対象に、住宅及び土地購入の一部を助成するものです。新築住宅購入又は空き家情報バンク登録物件購入については転入奨励金40万円、子育て加算があり、限度額は100万円です。</p> <p>②空き家改修奨励金 子育て世代移住奨励金該当者で空き家情報バンク登録物件を購入した場合、改修費用の一部を助成するものです。奨励金は、住宅改修工事価格の2分の1で、限度額は50万円です。子育て世代移住奨励金と併せて最大150万円となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代移住奨励金や空き家改修奨励金、空き家情報バンクについては、市伊万里暮らし応援課移住・定住推進係（☎23-2172）までご相談ください。 ・このほか、子育て世代を含む3世代住宅に関し、購入や改修で助成事業があります。詳しくは県建築住宅課（☎0952-25-7165）へご相談ください。 	

意見・提案・要望等	㉒道路の路面標示が消えかかっているところの塗り直しなど、強化してもらいたい。特に、信号停止線や信号のない交差点の停止線はハッキリと塗ってもらいたい。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>道路の横断歩道や停止線は「公安委員会」が管理し、中央線、外側線及び車線境界線は道路管理者が管理しています。交通対策協議会等からの要望に対し、それぞれの管理者で計画的に引き直しが行われています。危険性が高いところ、特に通学路等を優先的に更新されるよう議会としても要望していきます。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（10）

意見・提案・要望等	⑳国道 202 号線の朝夕の渋滞時に、金武橋から旧道に抜ける車が多く、歩行者や川向方面からきた車と接触しそうな場面が多くあっている。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
この市道については、数年前に警察（公安委員会）と市が協議して、時速 30 キロの速度規制をしています。路面にはカラー表示や標柱も立っています。現状としてこれ以上の対応策がなく、住民の方々が十分注意し通行するよう、地域の中で注意喚起を行っていただきますようお願いします。	

意見・提案・要望等	㉑金武橋の信号機は通常は押しボタン式だが、子どもの登下校に合わせ朝は時差式に変わっている。しかし、土日や祝祭日、夏休みも時差式のため渋滞になっている。押しボタン式に戻したらどうか。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
曜日に合わせて変更するにはシステム上困難であり、以前のように常時押しボタン式に変更したほうが良いのか、地域で検討をお願いします。	

意見・提案・要望等	㉒国道の交通量が多いため中里地区の農免道路を通る車が多く、信号のない交差点での一旦停止義務違反車が結構あり、登下校時の事故が懸念される。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
交通安全対策協議会等では、車を運転される場合に交通ルールやマナーを守るよう啓発活動に努められています。また、学校においても児童生徒に対し、登下校時の自動車等に注意するよう指導されています。地域においても交通指導員や見守り隊の方々にご指導をいただいております。これからも地域の皆様で見守っていただきますようお願いします。	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（11）

意見・提案・要望等	㉔高齢者や交通弱者のための乗合バスなど、将来的に考えていくべきではないかと思う。しかし、中山間地の狭いエリアでは、現時点で利用者があるのかさえも分からない。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>今後ますます高齢化が進む中、高齢者の移動手段に対する不安をいかにして軽減していくのかとの思いで、地域自らが自主的に検討されています。地域の活動を議会としても支援していきたいと思えます。</p>	

意見・提案・要望等	㉕山代町の活性化を先に検討する。特に高齢化が進む地域であり、人口減を少なくする対策を進めてほしい。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>拠点づくり（公民館建設）よりも人口対策が先ではないかのご意見と思われまます。市内で一番の高齢化地域であるため、このままでは将来的に人口減少を免れないのは確かだと思われまます。若い人の定住対策も含め、継続して住み続けられるよう、娯楽を含めた町の活性化を今後も地域で取り組んでいただけたらと思えます。</p>	

意見・提案・要望等	㉖山代町にコミュニティバスの運行をお願いしたい。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>複合施設としての公民館建設計画において、交通弱者に対する施策は必要不可欠と思われまます。まずは町民の実態調査が必要と考えています。他地域に比べ公共交通機関としてバスも鉄道も通っているところに、制約のあるコミュニティバスを走らせることは大きな問題と捉えています。運行を始めると頓挫させられないので、いかに継続して行けるかが課題であり、町全体が協力し、利用することが重要になってきます。</p> <p>報告会の中で公民館建設に対する協議会を立ち上げるべきとの意見が出ました。その中でも大いに議論していただきたいと思えます。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（12）

意見・提案・要望等	⑳山代町を西部・中部・東部の3地区に分け、それぞれの特色を生かしたまちづくりを見出すことは大事だと思う。
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>山代町は伊万里湾沿の町であり、楠久6区字地区、久原地区、西の谷地区とおっしゃる通り3地区に分けることができます。昔から各地区で浮立等の地区独自の祭りも開催されております。公民館建設とは別の見方で、地域独自の活性化、まちづくりが必要とのご意見は大変参考になり、それが集合体として町全体の活性化に繋がるもののお考えと思われます。山代町のいろんな会議の中で論議していただきたいと思えます。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（1）

意見・提案・要望等	①小学2年生・3年生の複式学級 牧島保育園半分ぐらいは、地区外が利用。牧島小学校への入学条件にしては。
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>保育園は、小中学校と違い、校区が設定されているものではなく、保護者の通勤経路の途中や、勤務先近くの保育園であっても、入園申し込みは自由となっています。</p> <p>また子ども・子育て支援法第33条に「特定教育・保育施設の設置者は、支給認定保護者から利用の申し込みを受けたときは、正当な理由がなければ、これを拒んではならない」となっており、特定の小学校への入学の条件にして、地区外の子どもの入園申し込みを拒むということはできません。</p> <p>法律の定めがある以上、委員会としても遵守しなければならないと考えています。</p>	

意見・提案・要望等	②小学2年生・3年生の複式学級 低学年、中学年、高学年の区分で複式の制度は考えられないか。
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>法律等により2学年の人数で決まるため、低中高別は難しいと考えます。県の制度を遵守した複式学級でなくてはならないと考えます。</p>	

意見・提案・要望等	③小学2年生・3年生の複式学級 市費で教師を採用し、複式の解消は考えられないか。
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>教師の採用・配置は、県が行っております。市での採用及び配置は難しいと考えます。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（2）

意見・提案・要望等	<p>④小学2年生・3年生の複式学級 地域の中心に学校があるのがこれまで大前提であった。学校ありきだけでなく、子供の教育環境として、学校のあり方、規模、何が大事か議論していく必要がある。</p>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>児童生徒数の減少に伴い、平成31年度から「伊万里市立学校規模適正化協議会」を再開し、全市的に学校の適正規模について協議を行う予定であります。 委員会として、地元の意見を十分に反映出来るよう取り組んでまいります。</p>	

意見・提案・要望等	<p>⑤高齢化に対する地域の取り組み 交通弱者の対応として、移動スーパーへの行政支援を。</p>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>伊万里市では、平成30年度から開始している生活支援体制整備事業の一環として、移動販売車を導入し買い物支援サービスを提供しているスーパーや、今後参入を検討している事業者に買い物部会への参加を呼びかけ、現在は課題の抽出や解決方策の検討を行っているところです。 今後は、各町公民館単位での協議体や集いの場を開設されている関係者の方々との話し合いを通して、運用に向けた橋渡し役としての行政支援を行っていく予定としています。 議会としては、協議体の議論の推移に十分注意を払い、委員会としても注視していきたいと考えております。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（3）

意見・提案・要望等	⑥高齢化に対する地域の取り組み 福祉バス6台入った。運用をどのようにするのか示してほしい。
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>平成30年12月に、ストレッチャーなどを備えたミニバンタイプの福祉車両が、九州電力株式会社から伊万里市に5台、伊万里市社会福祉協議会に1台配備（譲渡）されました。</p> <p>伊万里市の5台は、それぞれ伊万里、波多津、南波多、東山代の各公民館及び本庁に振り分けがされております。</p> <p>運用は、原子力災害時における避難行動要支援者の避難や原子力防災訓練などに使用するほか、平常時には通常業務の公用車として使用される予定となっております。</p> <p>*「福祉バス」ではなく「福祉車両」という名称が使用されています。</p>	

意見・提案・要望等	⑦大川内町地域公共交通のこれから 安価に利用できるようタクシー補助を検討してほしい。高齢者はバス停までの距離も遠い。ドア to ドアが良いと考えるが。
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>単純にタクシー補助という視点のみならず、地域の方々がどのような公共交通を望むのか、市担当課とともに様々な角度から議論を重ねる必要があると考えています。</p> <p>最適な公共交通を考える上で、その地域の住民が、どのような移動目的（通院、買物など）があり、どの程度の頻度（毎日、週1日程度など）で外出されるのか、その外出先はどこか（市街地、近隣市町等）など、全体的な意見を集約していかなければならないと考えています。</p> <p>他の地域で運行しているコミュニティバスやデマンドタクシーなどについても、その地域における公共交通の在り方や住民アンケート等の分析等を重ねた上で、その地域の実情に合った新たな公共交通機関を創りあげていかなければならないと考えます。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（４）

意見・提案・要望等	⑧交通弱者への対策 スクールバス一般(対象外)生徒への運行利用はできないか。
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>学校統合等により遠距離となった児童生徒に対してスクールバスを運行しており、距離制限をなくした場合、対象者が増加しバスの台数や型を変更する等、さらなる財政負担が生じることや、市内の他の地域との公平性に問題が出ることから考えておりません。</p> <p>これからの運用に関して、議会としても、子どもたちの利便性及び財政負担、他の地域との公平性などを考えながら、十分協議していかなければならないと考えます。</p>	

意見・提案・要望等	⑨交通弱者への対策 高校生の通学補助を検討ください。
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>平成 26 年度まで県の補助を受け通学補助を行っていましたが、県の制度廃止を受けて廃止されました。高校は義務教育ではない事や、県の補助制度がないことから、伊万里市単独の補助制度は難しい状況にあります。</p> <p>また、条件によっては佐賀県育英資金を借りることができます。詳しくは佐賀県教育庁教育総務課（☎0952-25-7398）へご相談ください。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（5）

<p>意見・提案・要望等</p>	<p>⑩東山代小学校と東山代公民館の建設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館は東大久保に移転してほしい。 ・西九州道が通るので公民館建設場所を検討してほしい。西の方がいい（山側）。海拔の事も考えて!! ・滝野と統合した方がいい。小学校二つの統合が先ではないか。 ・学校と公民館は統合した施設にしてほしい。学童保育・かぎっ子教室もスムーズだし、社会体育施設としての共存と管理もやり易いのではないか。PTA活動もやり易いのでは。 ・併設・共有する方向で是非ご検討!! 検討委員会・整備委員会を早急に設置して内容の深めてください。 ・平成32年度に東山代公の取組が始まる予定だ、現在は具体的な内容が判らないので、具体的意見もなかった。2年後の秋には町で組織をつくって検討していきたい。複合計画となっているが、特に体育館の共同利用はトラブルの元になりかねない。 ・災害時に拠点となるようなしっかりした施設にしてほしい。
<p>回答委員会</p>	<p>文教厚生委員会</p>
<p>回 答 内 容</p>	
<p>【学校関係】 児童数の減少に伴い、平成31年度から「伊万里市立学校規模適正化協議会」を再開し、全市的に学校の適正規模について協議を行う予定です。 委員会として、地元の意見を十分に反映出来るよう取り組んでまいります。</p> <p>【公民館関係】 平成31年度から各地区・町公民館の組織機構の見直しと併せ、施設整備の在り方に関する検討に入る予定です。 委員会として、地元の意見を十分に反映出来るよう取り組んでまいります。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（6）

<p>意見・提案・要望等</p>	<p>⑪山代町の新たな拠点づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館建設地としては山代中学校付近がよい。 ・ 公民館は国道からのアクセスがいいところで多目的な運動広場や屋内施設など集約して活動できるのが理想。 ・ 高齢者・少子化・交通事情を考慮し公民館建設。 ・ 公民館建て替えは必要で、総合的な施設であり、特に駐車場の確保。 ・ いこいの広場と一緒に公民館建設をお願いしたい。 ・ 現在の公民館は駐車場が狭く、公民館までの移動が大変である。駐車場の広い新しい公民館の建設を。 ・ 公民館の建て替え場所を早く決めること（布蘭・中学校・浦ノ崎でも） ・ 公民館建設についてのアンケートを取ってみればいい、場所・建設内容等町内にすばらしい考えを持った人がいるかもしれない。 ・ 公民館建設は複合施設として山代憩の家とも考えてほしい。 ・ 町には3つの学校（山代東小・山代西小・山代中）があり、将来を見越し統合し小中一貫校とする。東小に公民館を母体とした複合施設を集合し移転建て替えをした方がいい。西小跡は西の谷のコミュニティ施設（避難場所も含む）として利用できないか。 ・ 久原地区に公民館建設が一番である。 ・ 小学校の統合はやめてほしい。西小学校は勉強ばかりではなく避難場所である。 ・ 公民館単独で考えず、保育園・小学校・中学校を近くに建て、駐車場の確保と道路に面した総合的な建物を造る。 ・ 山代町の課題を論議する協議会の設置を希望する。
<p>回答委員会</p>	<p>文教厚生委員会</p>
<p>回 答 内 容</p>	
<p>【学校関係】</p> <p>児童数の減少に伴い、平成31年度から「伊万里市立学校規模適正化協議会」を再開し、全市的に学校の適正規模について協議を行う予定です。</p> <p>委員会として、地元の意見を十分に反映出来るよう取り組んでまいります。</p> <p>【公民館関係】</p> <p>平成31年度から各地区・町公民館の組織機構の見直しと併せ、施設整備の在り方に関する検討に入る予定です。</p> <p>委員会として、地元の意見を十分に反映出来るよう取り組んでまいります。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（1）

意見・提案・要望等	①滞在型観光を目指す。
回答委員会	産業建設委員会
回 答 内 容	
<p>滞在型観光を実現するためには、ホテル数の増加と共に、滞在期間中に満足できる体験メニューや受入体制の整備がより一層求められるため、伊万里市観光協会等と連携し、外国人を含めた観光客の受入体制の整備や観光情報の効果的な発信による交流人口の拡大に努めていきます。</p>	

意見・提案・要望等	②地域活性化、新たな拠点づくり ・伊万里港の活性化も伊万里地区の活性化に繋がる。(クルーズ船の誘致) ・久原港への大型客船の誘致。
回答委員会	産業建設委員会
回 答 内 容	
<p>伊万里港は国際海上コンテナ拠点として日本海側拠点港に選定され国際物流拠点として発展していますが、佐賀県として大型クルーズ船の受け入れに向け調査が行われているため議会としても観光戦略の手段として取り組むべき課題と考えています。</p>	

意見・提案・要望等	③佐賀空港のリムジンタクシーは有田には来ているが、なぜ伊万里には来ないのか。
回答委員会	産業建設委員会
回 答 内 容	
<p>タクシー事業者と協議は行っていますが、タクシー事業者の乗務員の不足等の問題があり現時点での運行にはいたっていない状況です。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（2）

意見・提案・要望等	④全国の先進地の事例の紹介を見聞し研究を。（中山間地農業の維持方策）
回答委員会	産業建設委員会
回 答 内 容	
中山間地農業への取り組みについては全国でさまざまな取り組みがなされているため、先進地の調査・研究の取り組みを行います。	

意見・提案・要望等	⑤鳥獣対策に対するワイヤーメッシュ、電気牧柵等の補助購入を3戸以上は無くしてほしい。
回答委員会	産業建設委員会
回 答 内 容	
今年度、ワイヤーメッシュ柵及び電気牧柵の導入できる事業は、国庫事業である「鳥獣被害防止総合対策交付金事業」、「中山間地域所得向上支援対策事業」の2事業あり、2事業ともに整備事業にかかる採択要件が、「3戸以上であること」となっているため、現時点でなくすのは困難な状況です。	

意見・提案・要望等	⑥道の駅については、福岡からの玄関口としての位置付けや、市全体から見た「道の駅」の在り方を議論してほしい。
回答委員会	産業建設委員会
回 答 内 容	
現在、南波多のふるさと村に道の駅がありますが、西九州自動車道の延伸に伴い民間開発が進む松島搦地区での道の駅建設について執行部で協議が行われているため、議会としても調査・研究を行っていきます。	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（3）

意見・提案・要望等	<p>⑦松浦町の産業振興による人口減少の抑制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者に魅力ある地域づくりをする。例、土地を安く提供（住居）働く場所をつくる（工場） ・会社（工場）を誘致できる環境づくり。 ・昼間の人口を増やす（工場、老人施設設置等） ・定着のため、工業団地の早期実現と企業誘致の促進。
回答委員会	産業建設委員会
回 答 内 容	
<p>現在、伊万里東部（松浦地区）工業団地（仮称）を整備しており、若者が市内に残り、働けるような製造業等企業誘致に取り組むこととされていることから、議会としても、伊万里市と連携して誘致を推進していきます。</p>	

意見・提案・要望等	⑧2世帯住宅補助制度。
回答委員会	産業建設委員会
回 答 内 容	
<p>佐賀県の制度を調査・研究します。</p>	

意見・提案・要望等	<p>⑨セラミック道路の早期着工、早期開通を伊万里市と地元協議会とで一丸となって押し進めてもらいたい。開通すれば、国道の渋滞も緩和され、中里地区を通る無謀運転も減るのではないかと期待する。</p>
回答委員会	産業建設委員会
回 答 内 容	
<p>進捗状況を確認し、議会として伊万里市、地元協議会と連携し早期開通に向けた取り組みを行います。</p>	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（1）

意見・提案・要望等	①このような意見交換会には、幅広い年齢層の方に参加されるようにしたほうが良い。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
誰でも自由に参加できるようになっていますが、若い人の参加が少ないことは残念です。多くの人に参加してもらえようように努力いたします。	

意見・提案・要望等	②出席者が固定化している。新しい参加者を。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
テーマ設定の工夫をして、若い人達が気楽に参加できるように努力いたします。	

意見・提案・要望等	③いろいろな意見が聞けて良かった。こういう機会があればまた参加したい。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
これからも開催していきますので自由に参加してください。	

意見・提案・要望等	④90分を有効に使用されていたが、参加者が少ないのが残念。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
多くの人に参加してもらえようように努力いたします。	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（2）

意見・提案・要望等	⑤市議会でのテーマを披露してもらいたい。ディスカッションできないか。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
大切な視点です。これから開催される意見交換会では、検討しなければならないことだと考えています。	

意見・提案・要望等	⑥少ないことへの反省が必要。若い人の参加が少ない。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
若い人の参加が少ないことは残念です。若い人に参加してもらえるように努力します。	

意見・提案・要望等	⑦2つのテーマの議論は時間制限もあり十分な議論ができない。1つに絞るべき。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
2回目の開催であり、十分ではないところもあったと思います。今後の検討課題だと思います。	

意見・提案・要望等	⑧市の財政についての議論が必要。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
今後の開催テーマとして考えられると思います。	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（3）

意見・提案・要望等	⑨共通テーマを設けずに、伊万里の根本的な今の問題と将来について話をしたい。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
十分検討いたします。	

意見・提案・要望等	⑩部会の視察など全国を回られているので、報告事例としていただきたい。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
今後、各委員会での開催も考えられますので参考にさせていただきたいと思えます。	

意見・提案・要望等	⑪町内の青年部サークルとの内容の検討をお願いしたい。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
テーマ設定のことだと思えます。十分検討させていただきます。	

意見・提案・要望等	⑫意見交換の時、若い人の意見を聞いてほしい。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
誰でも自由に意見交換ができるような工夫をしているつもりですが、若い人の参加が少ないことは残念です。	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（４）

意見・提案・要望等	⑬今後、各種団体の方に出席を。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
各種団体との意見交換会も、今後は想定されます。	

意見・提案・要望等	⑭出席者は少なかったが、気軽に意見が言えた。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
多くの人に参加してもらえるように努力いたします。	

意見・提案・要望等	⑮いろんなグループに呼びかけ、多くの世代の参加を求める。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
多くの人に参加してもらえるように広報に努めます。	

意見・提案・要望等	⑯テーマに沿った年齢層を参加させてほしい。次回は女性を多く受け入れること。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
今後、そのようなことも考えられますので、テーマ設定の工夫が必要だと考えています。	

議会報告会での地区テーマに対する回答書（5）

意見・提案・要望等	① 少人数での意見交換は有意義であった。多くの意見があった。グループを年代別、性別等で分けたらよい。
回答委員会	議会運営委員会
回 答 内 容	
今後の検討課題であると思います。	